

Title	前號要目
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1933
Jtitle	史学 Vol.12, No.2 (1933. 5)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19330500--002">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19330500--002</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 前 號 要 目

(口繪三葉) 殷墟出土古銅器鎔范片・西安府附近發見古銅器(推定孟薑)鎔范・イン

ナーテンブル・ホールに於ける聖地武士とホスピタル武士團員の肖像

□支那古銅器の二三の鎔范に就いて……………梅 原 末 治

□ロンドン法律街略史(上)……………峯 岸 治 三 郎

□鈴木桃野とその親戚及び師友(下)……………細 森 潤 三 郎

□日本中世寺院法に於ける不動產物權……………近 川 龜 市 次

□ガリヤ戰記の製作年代に就いて……………レオン・バジエス著

□日本切支丹宗門史(第六回)……………吉 田 小 五 郎 譯

□日吉臺住居址發掘報告……………橋 本 増 吉

□歴史の考證に對する科學的批判の態度……………三 上 義 夫

(編 報) ○昭和七年度秋期研究旅行記 ○アフガニスタンに關する講演及び展覽會

(書 評) ○伊曾乃神社 ○系譜精表 ○北安曇部郷土誌稿第四俗信俚諺篇 ○天

草島民俗誌 ○東洋史上より觀たる日本上古史研究一 ○殷墟出土白色

土器の研究 ○古代文化論 ○シトロエン中央アジア派遣團に就いて ○サルモン・レイナック氏の死

(餘白錄)